

栗倉神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

本神社は天安元年（857）美作一宮中山神社から勧請して詞頭大明神と称し、今日の西栗倉村、東栗倉村のうち知社、筏津、川東を除いた地域と兵庫県に編入されている奥海を加えた広大な地域の総領守であった。

しかし、貞観4年（862）分社する事になり現在の西栗倉村に4社、東栗倉村に3社、兵庫県佐用町に1社を祭祀する事となった。そして寛永13年（1636）社殿再建に際し美作国主従4位森長継公はその費用の一部を寄進。享保19年（1734）本殿改築に際し森長継公の遣臣安東常直が石燈籠1対を寄進。宝暦9年（1759）京都仁和寺の侍臣瀧兵部が大提灯並びに神鏡一面を、また時の大官が金幣一振、神代太鼓一台を寄進している。

また文化6年（1809）津山藩主松平侯の家老が、長船太刀一振と大燈籠を寄進し、燈籠一対は現存している。

明治維新後の神仏分離令により社格が制定された当時村社に列し、社号を「栗倉神社」と改称することとなり、大正15年（1916）神饌幣帛料供進神社の指定を受けるに至った。

昭和32年（1957）本殿、拝殿、社務所の屋根改修葺き替え、大石鳥居の造営、参道及び石段の舗装、昭和49年（1974）隨身門の屋根改修葺き替え、平成3年（1991）随神門修理並びに随神像をも新造した。平成13年（2001）社務所改築が行われ、本神社の神々しさは一段と高まっている。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 16009

神社名 栗倉神社（アワクラジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒707-0504 英田郡西栗倉村長尾1080

電話番号

FAX番号

駐車場 有 10台

御祭神 大己貴大神, 素戔鳴大神, 豊受大神

御神徳 五穀豊穰, 交通安全, 家内安全, 災難除け

主な祭典 1月1日: 歳旦祭
7月5日: 夏季例祭
10月第2日曜日: 秋季例大祭

宮司宅電話 0868-76-0070

URL

e-mail

特記事項

宝暦8年から行われている獅子舞がある。(岡山県民俗芸能30選・西粟倉村無形文化財に指定)

樹齢800年の大檜がある。(県、村文化財)

大榊がある。(県文化財)

氏子地域 英田郡西粟倉村(長尾引谷、長尾別府)

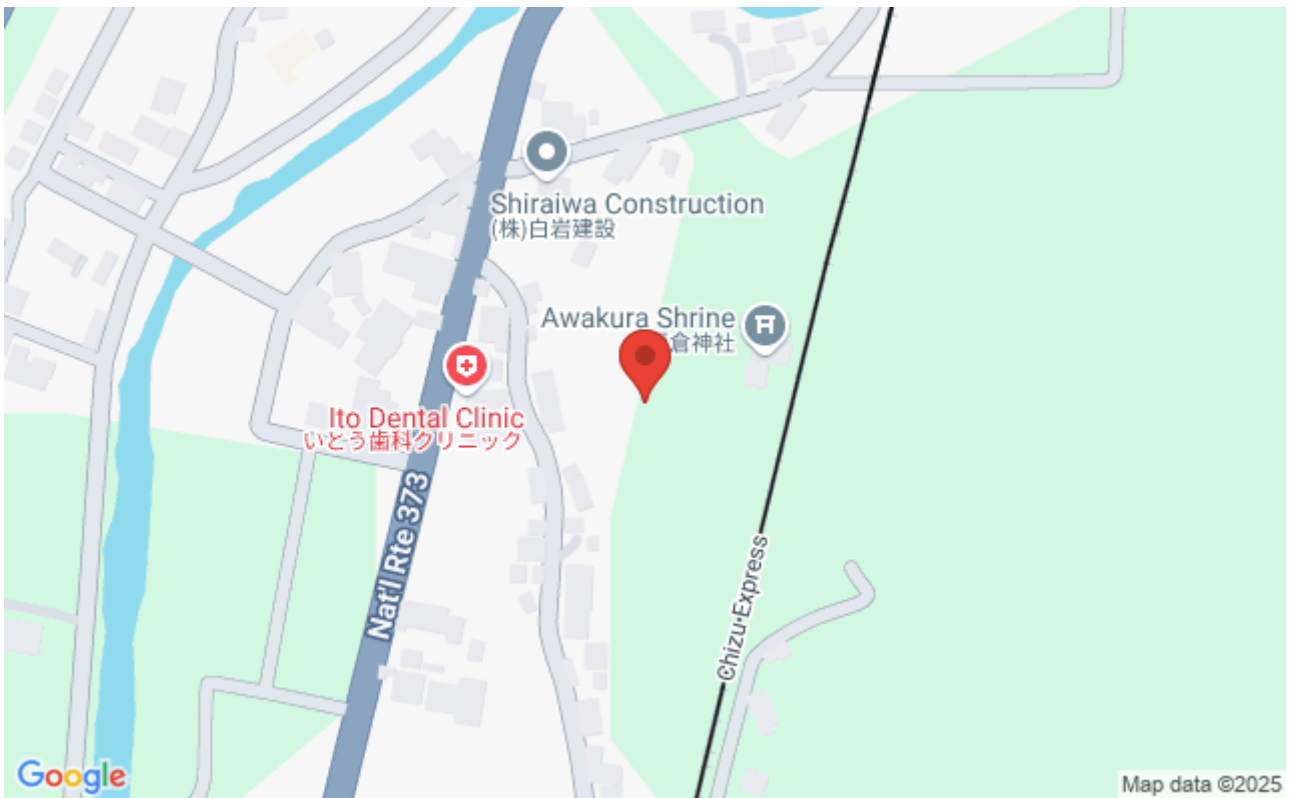
交通アクセス

智頭線西粟倉駅から北へ500m

神事一覧

夏越祓	祭礼日時: 7月2日13:30	文化財指定: 無	神事詳細
相撲・角力	祭礼日時: 10月1日18時	文化財指定: 無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時: 10月2日8時	文化財指定: 無	神事詳細
獅子舞	祭礼日時: 10月2日8時	文化財指定: 有(市町村)	神事詳細

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho